

生育調査を実施しました



8月1日、「北くにの森づくりサークル」の皆さんと、水源の森づくり初年度(平成16年10月)に植栽した箇所(定山溪国有林2403は林小班。北海道大学ヘルベチアヒュッテの横です)の生育調査を実施しました。

調査は、「北くにの森づくりサークル」代表の東三郎北大名誉教授の考案した手法、すなわち、

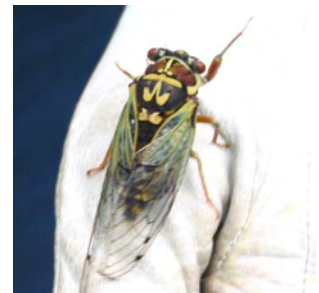
植栽地全体を見渡して、樹種ごとに樹高ベスト3を選ぶ。ベスト3が決める場合難しい場合には2~3本多めに選ぶ。

選定した植栽木について、樹高を1cm単位で測定する。樹高は自然高(斜めになっていても、樹木先端から鉛直方向に測定)とする。

3本以上測定した場合には、測定結果によりベスト3を確定し、平均する。により行いました。

森の生育調査は生長のよい樹木の調査によって代表できること、熟練者でなくとも実行可能な簡易な調査手法であること、そして簡易であることはとりもなおさず継続的な調査が可能になること、という考えに基づいた手法です。

調査結果は、下表に昨年までの調査結果とあわせてお示しします。3樹種とも順調に生育していることがわかりいただけると幸いです。



(調査中に見つけたコエゾゼミ)

樹種		平成17年	18年	19年
ヤチダモ	最高樹高	35	90	143
	平均樹高	30	80	108
ハルニレ	最高樹高	35	75	125
	平均樹高	30	73	104
シラカバ	最高樹高	45	130	191
	平均樹高	40	127	188

単位：cm